

乙訓地域 分科会 だより

vol.03

みんなが暮らしを
まちだから
みんなで考えよう
みんなのまちの将来を

将来の乙訓2市1町のあり方(合併問題)に関する アンケート調査結果の概要



乙訓地域分科会では、乙訓2市1町の合併問題について、調査研究や情報提供を行っています。
今回は、昨年10月から11月にかけて、乙訓地域の3,000人の方を対象に実施した、合併問題等に関するアンケート調査結果の概要について、お知らせします。
調査結果の詳しい内容については、2市1町の情報コーナーをはじめ、乙訓地域分科会のホームページで掲載しています。

調査の概要について

●調査の目的

今回の調査は、乙訓2市1町（向日市・長岡京市・大山崎町）における住民の皆さんの合併への関心や、地域の将来像についての意向等を把握し、今後の合併問題を検討していくにあたっての基礎資料とするとともに、合併に対して皆さんの関心を高めることを目的として実施しました。

●調査に回答していただいた方及び調査の方法

- ①調査にお答えいただいた方／乙訓2市1町にお住まいの満18歳以上の方3,000人（無作為抽出）
- ②調査方法／郵送による配布・回収
- ③調査時期／平成19年10月26日～11月9日



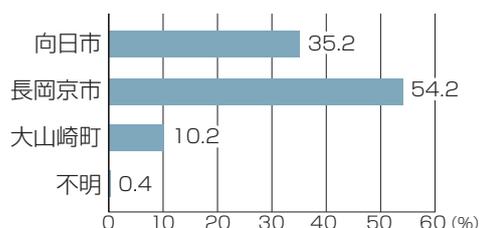
●回収結果

市町名	発送数（除返戻）	有効回収数	有効回収率
向日市	1,094	435	39.8%
長岡京市	1,594	669	42.0%
大山崎町	300	126	42.0%
合計	2,988	1,235	41.3%

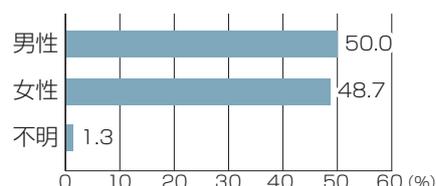
有効回収数の合計には居住市町不明5を含む。

調査に回答いただいた方について

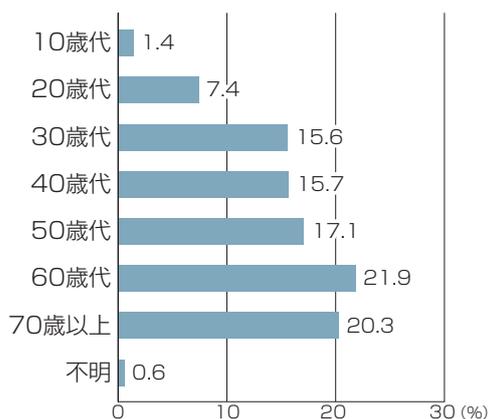
①住まい別



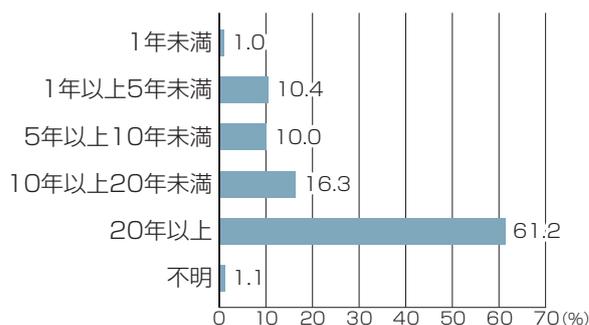
②性別



③年齢別



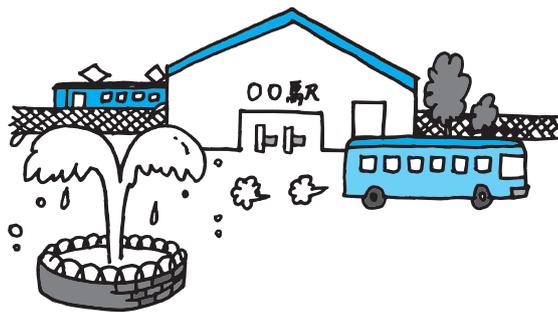
④居住年数別



調査結果① 住んでいるまちの現在の現状について

問：あなたは、現在の現状をどう思われますか？

乙訓2市1町の現在の現状について、住民の皆さんはどう思われているのか、特性や問題点を明確にするため自然環境や生活基盤、福祉、教育など各分野にわたる18項目を設定し、「満足」～「不満」の5段階で評価していただきました。



全体の結果

満足度が高い項目

- 1位 「自然環境の豊かさ」
- 2位 「ごみの収集・処理の状況」
- 3位 「日常の買物の便利さ」
- 4位 「交通機関の便利さ」
- 5位 「騒音・振動・悪臭等の環境」

満足度が低い項目

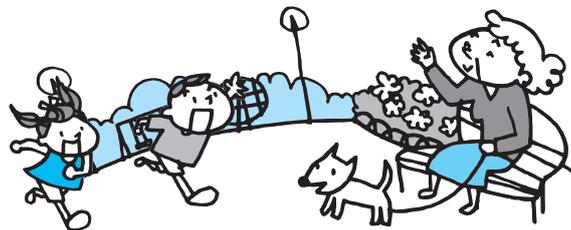
- 1位 「道路の整備状況」
- 2位 「スポーツ活動や施設整備の状況」
- 3位 「公園・緑地・広場の整備状況」
- // 「生涯学習活動、芸術・文化活動や施設整備の状況」
- // 「子育て支援の状況」「福祉サービスや施設整備の状況」

2市1町とも、「自然環境の豊かさ」、「ごみの収集・処理の状況」の満足度が高い一方で、「道路の整備状況」、「スポーツ活動や施設整備の状況」への満足度が低いことがわかりました。

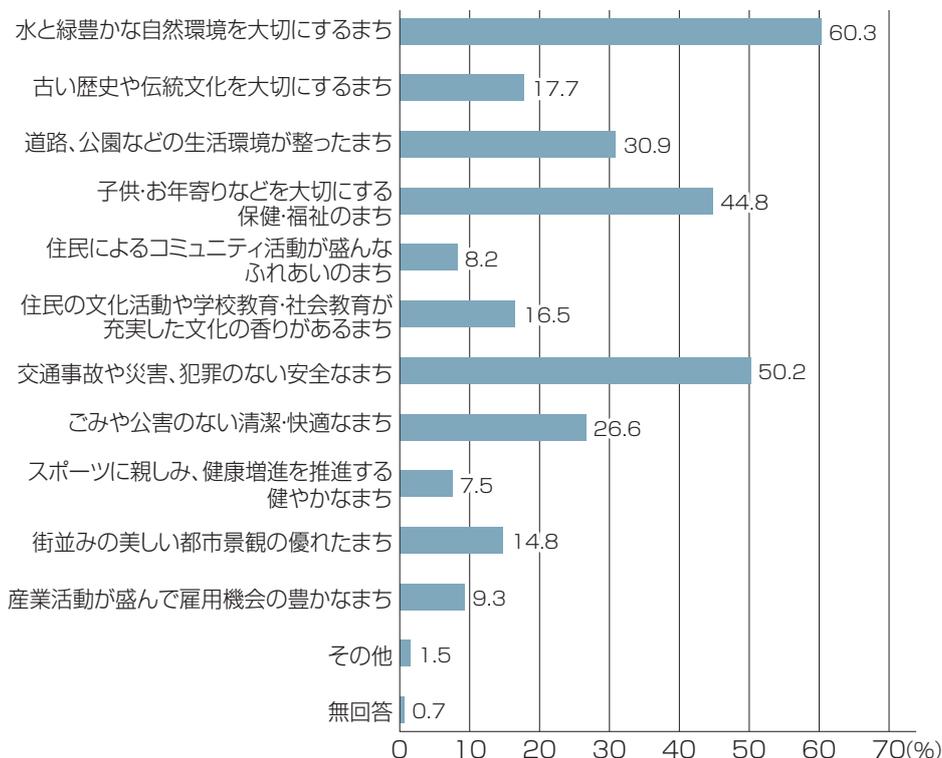
調査結果② まちの将来のイメージについて

問：あなたが暮らすまちの将来イメージとして、どれがふさわしいと思いますか？

どのようなまちの将来イメージがふさわしいか、12の項目から複数回答でお答えいただきました。



全体の結果



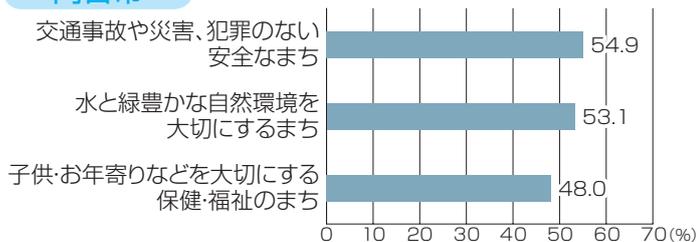
まちの将来イメージの上位5位は、

- 1位 水と緑豊かな自然環境を大切にするまち
- 2位 交通事故や災害、犯罪のない安全なまち
- 3位 子供・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち
- 4位 道路、公園などの生活環境が整ったまち
- 5位 ごみや公害のない清潔・快適なまち

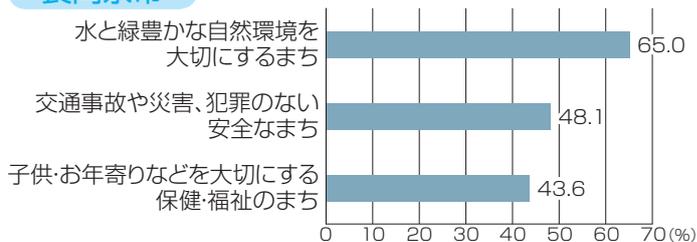
となっています。

【市町別】（※上位3位まで）

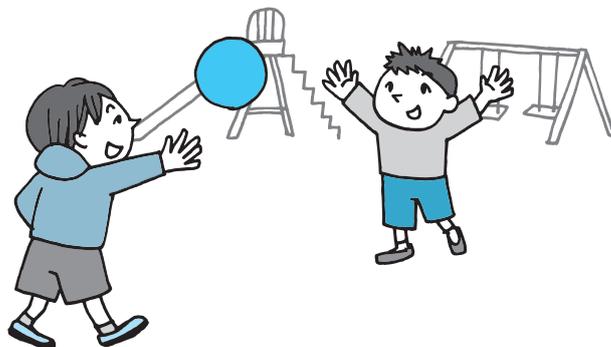
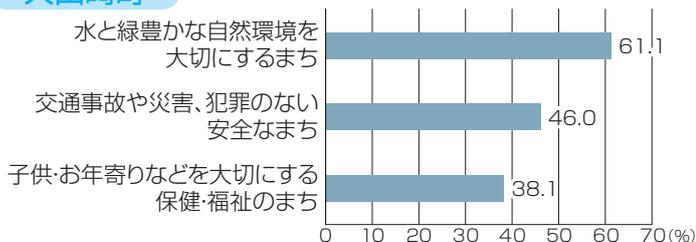
向日市



長岡京市



大山崎町

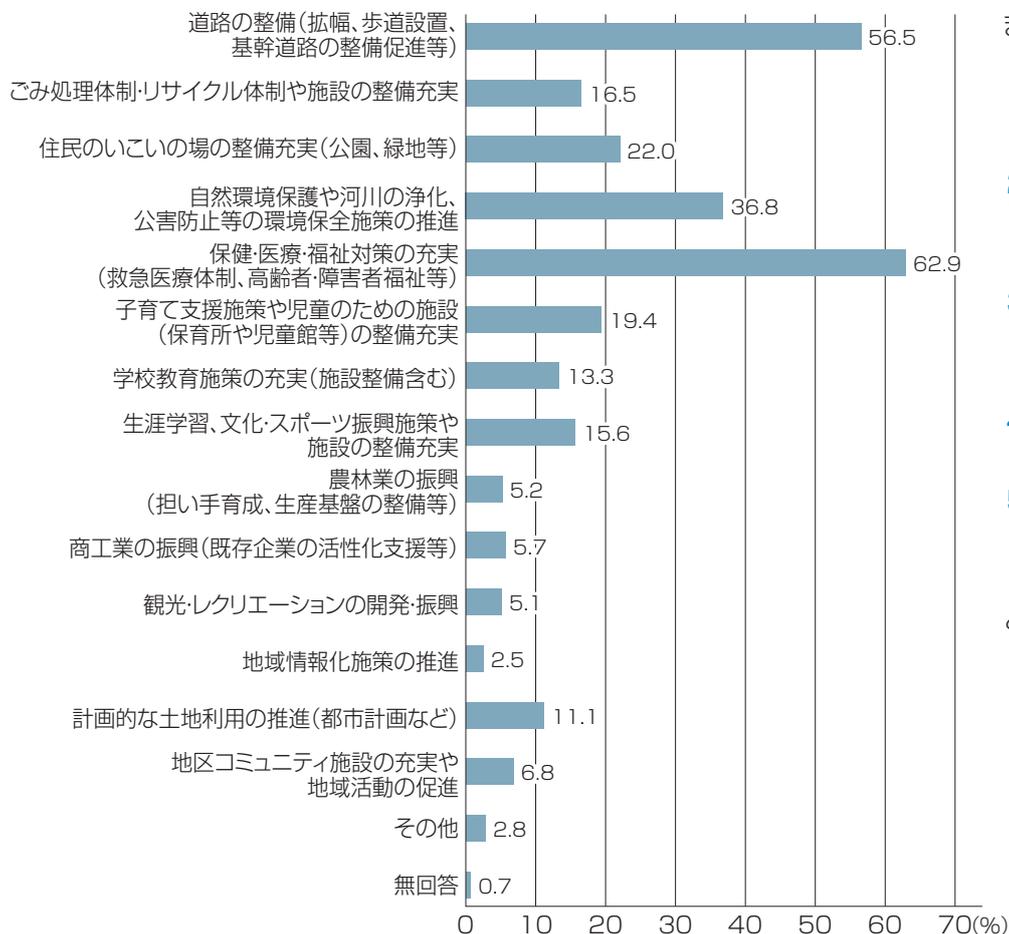


調査結果③ まちづくりの重点施策について

問：あなたは、まちづくりでどの施策を重点的に進めてほしいと思いますか？

進めてほしいまちづくりの重点施策について、15の項目から複数回答でお答えいただきました。

全体の結果



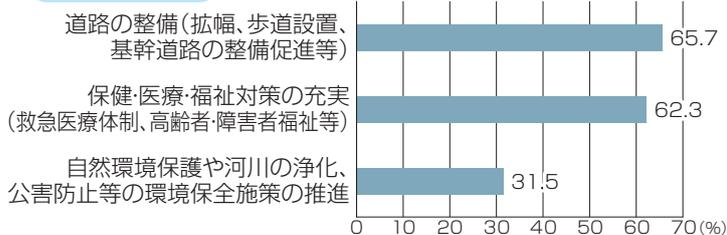
まちづくりの重点施策の上位5位は、

- 1位 保健・医療・福祉対策の充実（救急医療体制、高齢者・障害者福祉等）
- 2位 道路の整備（拡幅、歩道設置、基幹道路の整備促進等）
- 3位 自然環境保護や河川の浄化、公害防止等の環境保全施策の推進
- 4位 住民のいこいの場の整備充実（公園、緑地等）
- 5位 子育て支援施策や児童のための施設（保育所や児童館等）の整備充実

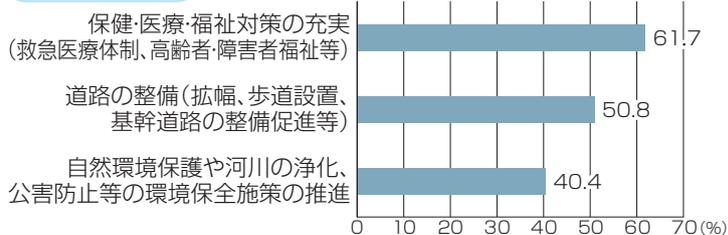
となっています。

【市町別】（※上位3位まで）

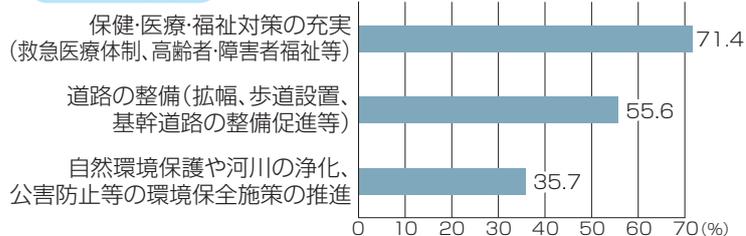
向日市



長岡京市



大山崎町

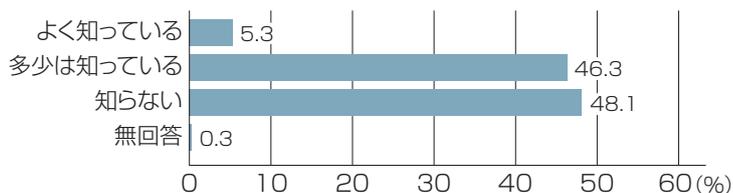


調査結果④ 乙訓地域分科会について

問：あなたは、乙訓地域分科会におけるさまざまな活動をご存じですか？

乙訓地域分科会における広域的な連携や合併問題に関する調査・研究の活動について、ご存じかお答えいただきました。

全体の結果



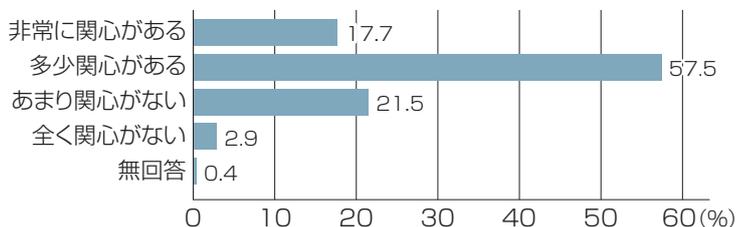
2人に1人以上の方が乙訓地域分科会の活動を知っていることがわかりました。

調査結果⑤ 乙訓地域分科会への関心

問：あなたは、分科会の活動にどの程度関心がありますか？

乙訓地域分科会におけるさまざまな調査・研究の活動の関心度について、お答えいただきました。

全体の結果



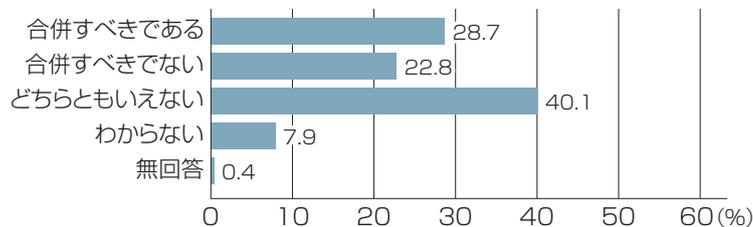
4人に3人以上の方が乙訓地域分科会の活動に関心があることがうかがえます。

調査結果⑥ 乙訓2市1町の合併問題について

問：あなたは、乙訓2市1町の合併問題について、どのようにお考えですか？

乙訓2市1町の合併問題について、そのあり方についてお答えいただきました。

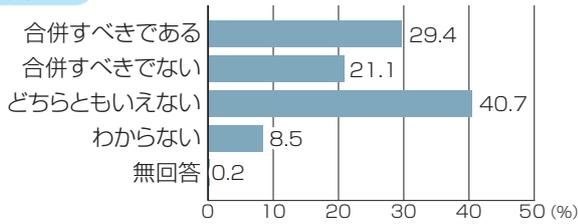
全体の結果



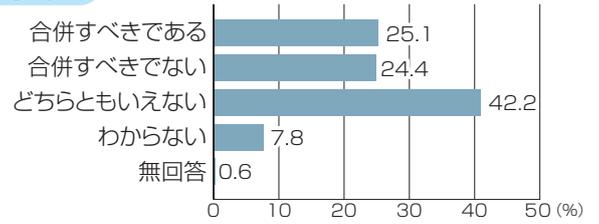
約4割の方が乙訓2市1町の合併問題について、どちらともいえないと答えられています。

【市町別】

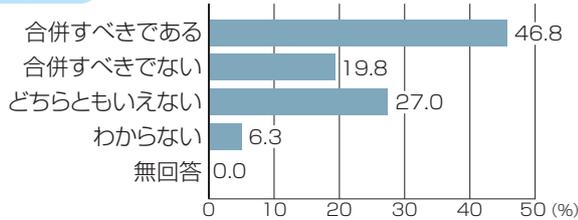
向日市



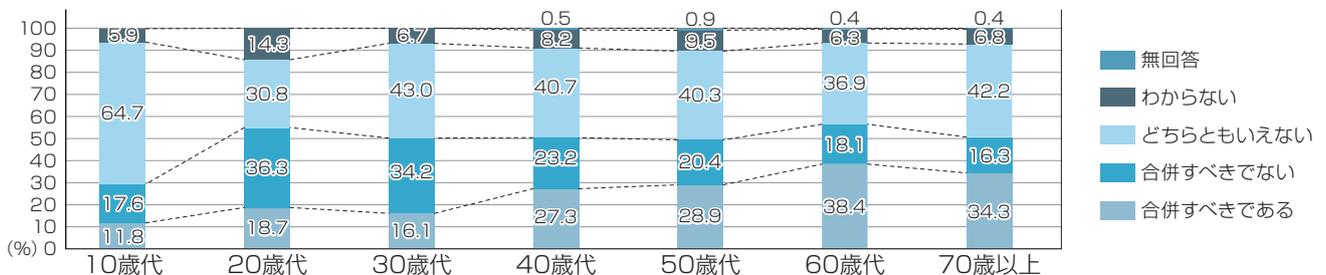
長岡京市



大山崎町



【年齢別】



20歳代、30歳代では「合併すべきでない」の割合が高い一方、40歳代～70歳以上では「合併すべきである」の割合が高くなっています。

調査結果⑦-1 合併すべきであると思う理由

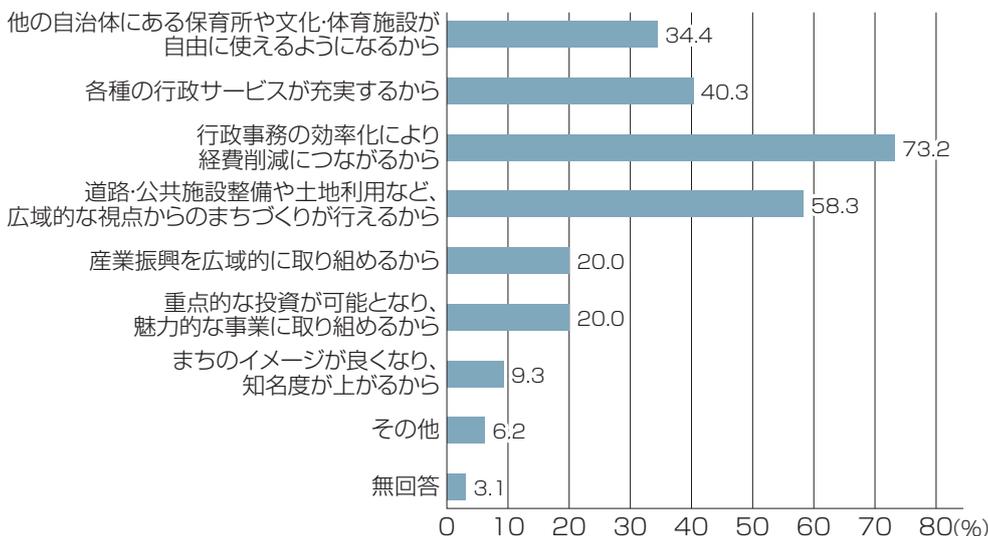


問：あなたが「合併すべきである」と思う理由は何ですか？

乙訓2市1町が「合併すべきである」と回答された方に、その理由について8つの項目から複数回答でお答えいただきました。



全体の結果



合併すべきである理由として、「行政事務の効率化による経費削減」が最も高く、次いで「広域的な視点からのまちづくりが行える」、「行政サービスが充実する」などの理由があげられています。

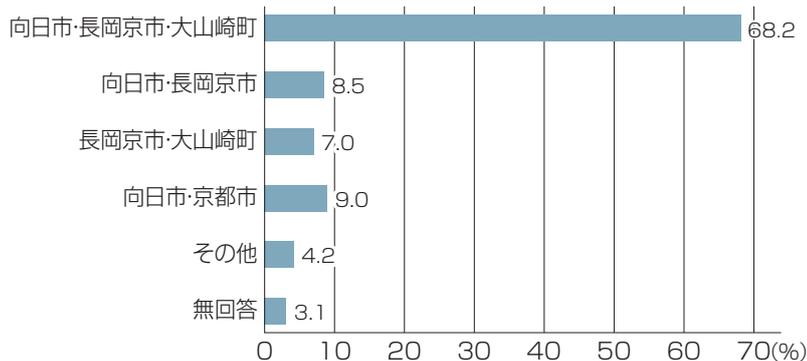
調査結果⑦-2 ふさわしいと思う合併の枠組み

問：あなたが考える合併の枠組みはどれがふさわしいと思いますか？

ふさわしいと思う合併の枠組みについて、5つの項目からお答えいただきました。



全体の結果

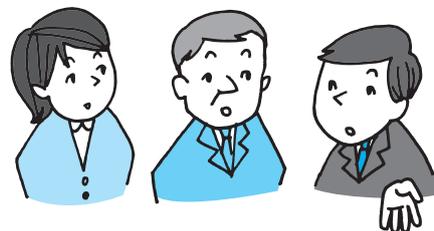


合併の枠組みについて、「向日市・長岡京市・大山崎町の2市1町」がふさわしいと思っている方が約7割おられます。

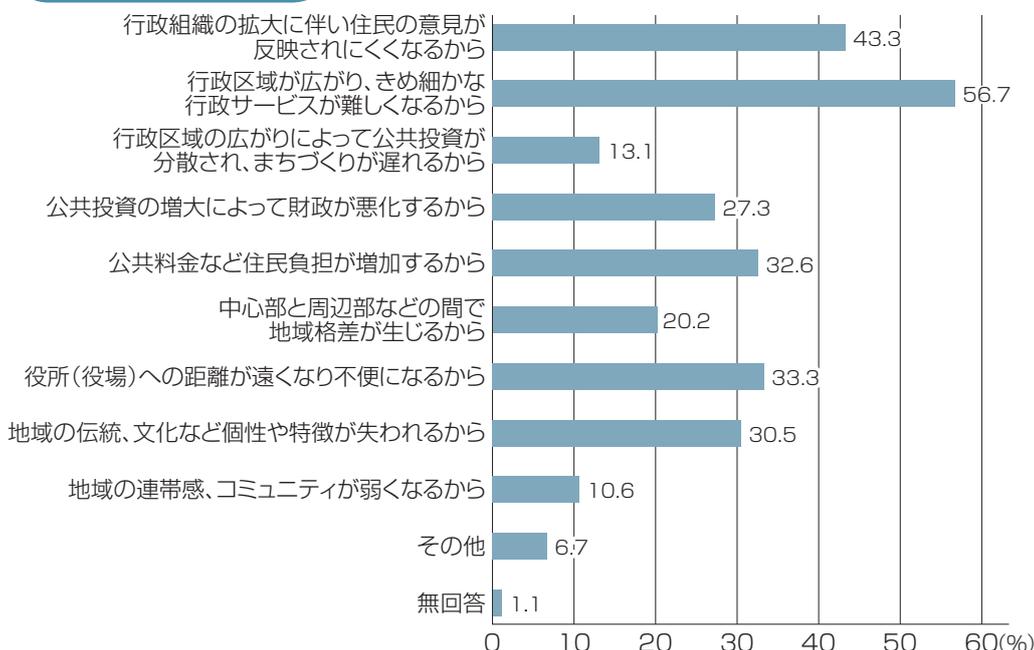
調査結果⑧ 合併すべきでないと思う理由

問：あなたが「合併すべきでない」と思う理由は何ですか？

乙訓2市1町が「合併すべきでない」と回答された方に、その理由について10の項目から複数回答でお答えいただきました。



全体の結果



合併すべきでない理由として、「きめ細かな行政サービスが難しくなる」が最も高く、次いで「住民の意見が反映されにくくなる」、「役所(役場)への距離が遠くなり不便になる」、「公共料金など住民負担が増加する」などの理由があげられています。

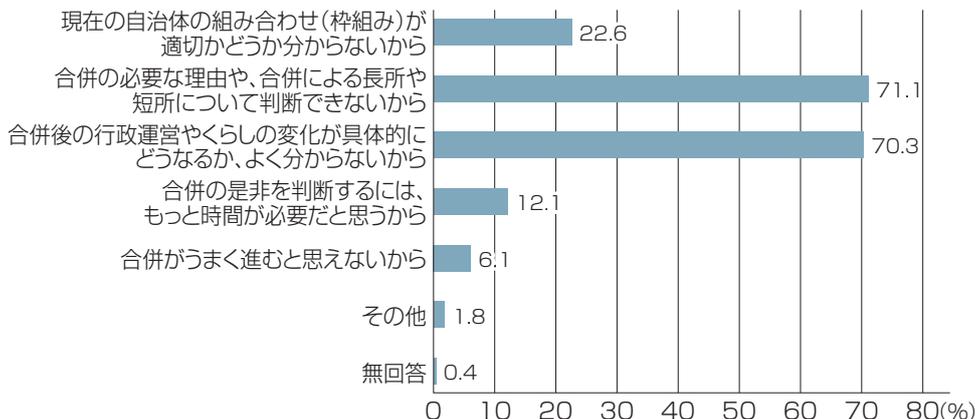
調査結果⑨ 合併にどちらともいえない理由

問：あなたが「どちらともいえない」と
思う理由は何ですか？

「どちらともいえない」と回答された方に、その理由について
6つの項目から複数回答でお答えいただきました。



全体の結果



合併にどちらともいえない理由としては、「合併の必要な理由や、合併による長所や短所について判断できない」と「合併後の行政運営や暮らしの変化が具体的にどうなるか、よくわからない」という理由をあげられた方が約7割おられます。

調査結果⑩ 合併に関するご意見・ご要望

皆さんからいただいたご意見が多かったものの一部を紹介します。

- 合併のメリット、デメリットがわからないので、具体的な情報が欲しい。
- まちづくりは、十分に住民の民意を聞き、十分な検討・協議をすべきである。
- 合併して、議員や職員の削減などによる経費節減や行政の効率化を図るべきである。
- 合併により、基幹道路などの整備促進と、福祉対策などを充実してほしい。
- 合併による議員定数削減により、住民の意見が行政に反映しにくくなる。
- それぞれの市町には個々の良さがあり、自分の生まれ育ったまちの名前がなくなってしまうのは大変寂しい。

～ 乙訓地域分科会の今後の取り組みについて ～

アンケート調査に回答いただいた皆さまには、ご協力いただきありがとうございました。

今回のアンケート調査結果では、合併問題については「どちらともいえない」「わからない」という方が多く、その理由として「合併の長所・短所がよくわからない」「合併後のまちが具体的にどう変わるのかわからない」というご意見が多数寄せられました。

乙訓地域分科会としては、いただいたご意見を踏まえながら、今後も引き続き「乙訓地域分科会だより」や「ホームページ」等を通じて、より一層の情報発信に努めてまいります。

発行 平成20年3月
編集 京都南部地域行政改革推進会議
乙訓地域分科会

〒617-0006
京都府向日市上植野町馬立8
TEL:075-935-5361 / 5362 FAX:075-935-5361
E-mail: ocbunkakai-jmk2006@cap.ocn.ne.jp

ホームページ随時更新中！

<http://www.otokuni-cbk.jp/>

合併に関する情報等を掲載しています。
皆さまからのたくさんのご意見をお待ちしています。